

平成29年6月28日

電力広域的運営推進機関

再生可能エネルギー発電設備の出力抑制に関する検証結果の 公表について

九州電力株式会社が平成29年5月に実施した、種子島及び壱岐における再生可能エネルギー発電設備の出力抑制について、当機関は、業務規程第180条第2項に基づき、出力抑制に関する給電指令の妥当性を検証したので、下記のとおり、その結果を公表いたします。

記

1. 抑制実施日とエリア

- 5月 6日（土）壱岐
- 7日（日）壱岐
- 11日（木）種子島
- 14日（日）種子島、壱岐
- 17日（水）壱岐
- 18日（木）種子島、壱岐
- 19日（金）種子島、壱岐
- 20日（土）種子島
- 22日（月）壱岐
- 26日（金）壱岐
- 27日（土）壱岐
- 28日（日）壱岐

2. 検証内容

- ①抑制指令を行った時点で予測した離島の需給状況
- ②下げ調整力確保の具体的内容
- ③再エネの出力抑制を行う必要性

3. 検証結果

検証内容の①～③それぞれの項目について検証した結果、下げ調整力不足が見込まれたため行われた、今回の出力抑制の指令は、適切であると判断する。

4. 添付資料

再生可能エネルギー発電設備の出力抑制の検証結果
～平成29年5月 九州電力～

以上